

受理番号	受理年月日	件名及び要旨	提出者	紹介議員氏名	付託 委員会名	議決結果
23年第22号	23.12.5	<p>特別支援学校の教育条件の向上に関する請願</p> <p>【請願主旨】 特別支援学校の教育条件の向上に関しては、平成22年度から平成26年度を計画期間として、県教育委員会が策定した「県立特別支援学校整備計画」（以下「整備計画」という。）に基づいて、整備が進められているところである。</p> <p>このうち、知的障害特別支援学校の児童生徒数の急増への対策としては、結城養護学校の過密解消を図るとして、県立境特別支援学校が来年4月に開校する運びとなった。</p> <p>さらに、県北地域の廃校する小・中学校を活用した勝田養護学校の分校設置や水戸飯富養護学校の通学区域見直しの方針が示されているほか、児童生徒数の増加が予想される知的障害特別支援学校については、今後の児童生徒数の推移を見極めたいと検討している。</p> <p>しかしながら、つくば養護学校の通学区域であるつくば市にあっては、TXの開通後の人口増加が著しく、整備計画の策定前とは状況が大きく変化しており、在籍児童生徒数が366人と過密状況にあることから、対策の検討を進める必要がある。</p> <p>また、児童生徒の重度・重複化への対策として、医療的ケアが必要な児童生徒が在籍する学校に看護職員が配置されているが、対象児童生徒も増加している状況にある。</p> <p>については、厳しい財政状況下とは認識しているが、障害のある児童生徒の教育環境の改善のため、以下の請願事項に特段の御高配をお願いする。</p> <p>【請願事項】 1 「県立特別支援学校整備計画」を、今後も着実に実行すること。</p>	<p>茨城県手をつなぐ育成会 会長 鈴木 金一郎 外3名</p>	<p>海野 透 葉梨 衛 西條 昌良 桜井 富夫 細谷 典幸 白田 信夫</p>	<p>文教治安</p>	<p>採択</p>

		<p>2 つくば養護学校の児童生徒数増加への対策として増築等の検討を進めること。</p> <p>3 医療的ケアが必要な児童生徒数の増加に応じて、看護職員を配置すること。</p> <p>4 高等部生徒の増加に対応し、職業教育や進路指導の充実をさらに図ること。</p>				
--	--	--	--	--	--	--